

令和3年度 高大連携授業（後期）授業要目<科目概要>

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋田県立大学
科目名 (サブタイトル)	[14] ヨーロッパの駅 (シリーズ建築を旅する)	科目担当者 (学部・学科・職・氏名)	システム科学技術学部 建築環境システム学科 准教授 込山 敦司
授業概要	人が様々な目的で集う「駅」のヨーロッパでの事例をとりあげ、建築的な特徴や、新しい駅のありかた、街の顔としての駅、といったテーマで、鉄道駅の建築空間のデザインについて考える機会とします。(前期のミュージアムに続く「シリーズ建築を旅する」の2回目)		
授業方法 と留意点	特にありません。		
授 業 計 画			
<p>【募集定員人数15名】先着順で募集を締め切ります</p> <p><10月30日(土) 13:30~15:00></p> <p>第1講: 「歴史あるターミナル, 新しい首都の顔」 ライプツィヒ中央駅, アムステルダム中央駅, ミラノ中央駅など, 行き止まり式の伝統的なヨーロッパの鉄道駅建築と, 新しい首都の顔として新設されたベルリン中央駅などの解説を行います。</p> <p><11月13日(土) 13:30~15:00></p> <p>第2講: 「特徴あるデザインや新旧の融合の試み」 建築家による大胆なデザインや新旧駅の融合などの試みについて, ドレスデン中央駅, リエージュ・ギユマン駅, ストラスブール中央駅, シュトゥットガルト中央駅(進行中プロジェクト) などについて解説します。</p>			
その他			
テキスト	なし		
参考文献	なし		
関連科目	なし		
開講日時	10/30(土)	11/13(土)	
	13:30~15:00		
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-5 1 明德館ビル2階)		
欠席連絡先	秋田県立大学 本荘キャンパス 電話: 0184-27-2100 (平日9:00~17:00) E-mail: itoya@akita-pu.ac.jp		